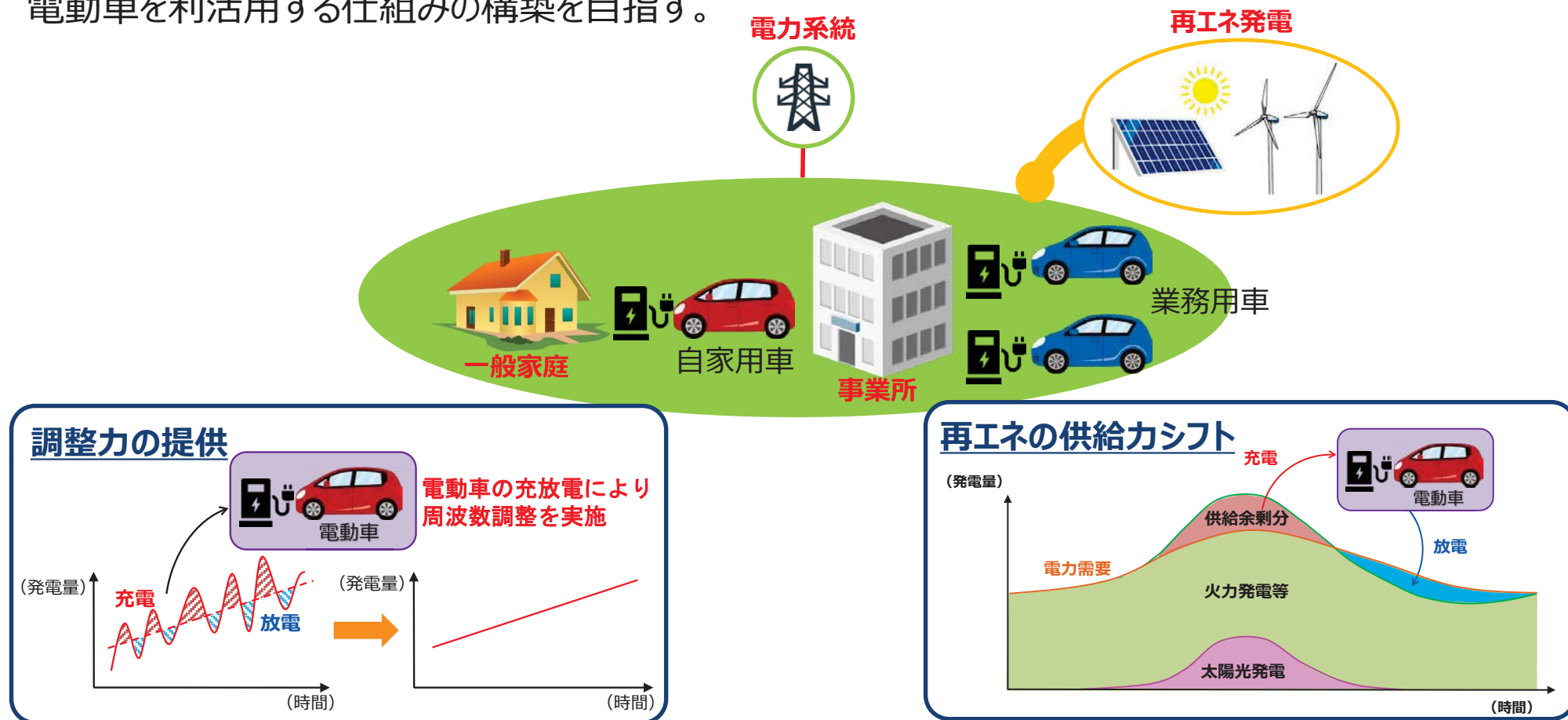


# 実証事業の概要

豊田通商株式会社  
中部電力株式会社

## 実証事業の目的

再エネの普及拡大に伴い、今後、出力変動の増大や余剰電力の発生が想定される。  
このため、電動車の車載蓄電池を束ねて充放電させることにより、調整力や再エネの供給カシフト等として  
電動車を利活用する仕組みの構築を目指す。



- 環境負荷の低い電動車の普及、ユーザへの電動車・充放電器の新たな価値の提供
- 新たな調整力リソースの確保、リソース多様化による需給調整コストの低減

**→ 低炭素社会の実現、電力の安定供給への貢献**

# 実証事業の内容

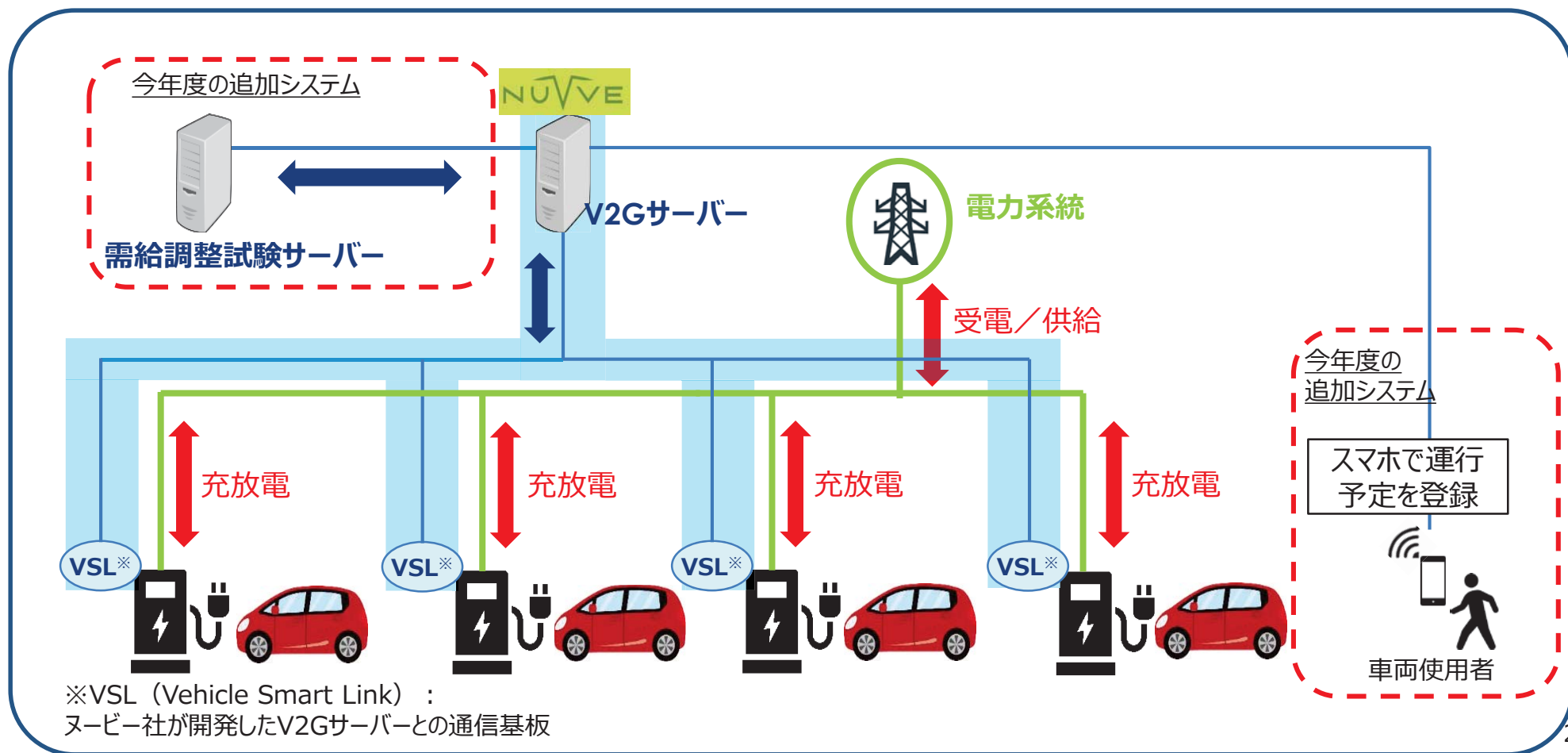
## ・V2G制御システムの構築

- ✓ 愛知県内の駐車施設に電力系統へ供給可能な充放電器を設置。
- ✓ V2Gの需給調整への活用に向けた試験装置の構築と、V2Gサーバーとの通信・制御試験

## ・電力系統への影響評価

- ✓ V2G制御システムからの指令に基づき、調整力としての応動性能を評価。
- ✓ 充放電器から電力系統へ供給することによる影響を評価。

## V2G制御システム…複数台の電動車を充放電制御



# 充放電試験の流れ・実証事業のスケジュール

## ○充放電試験の流れ

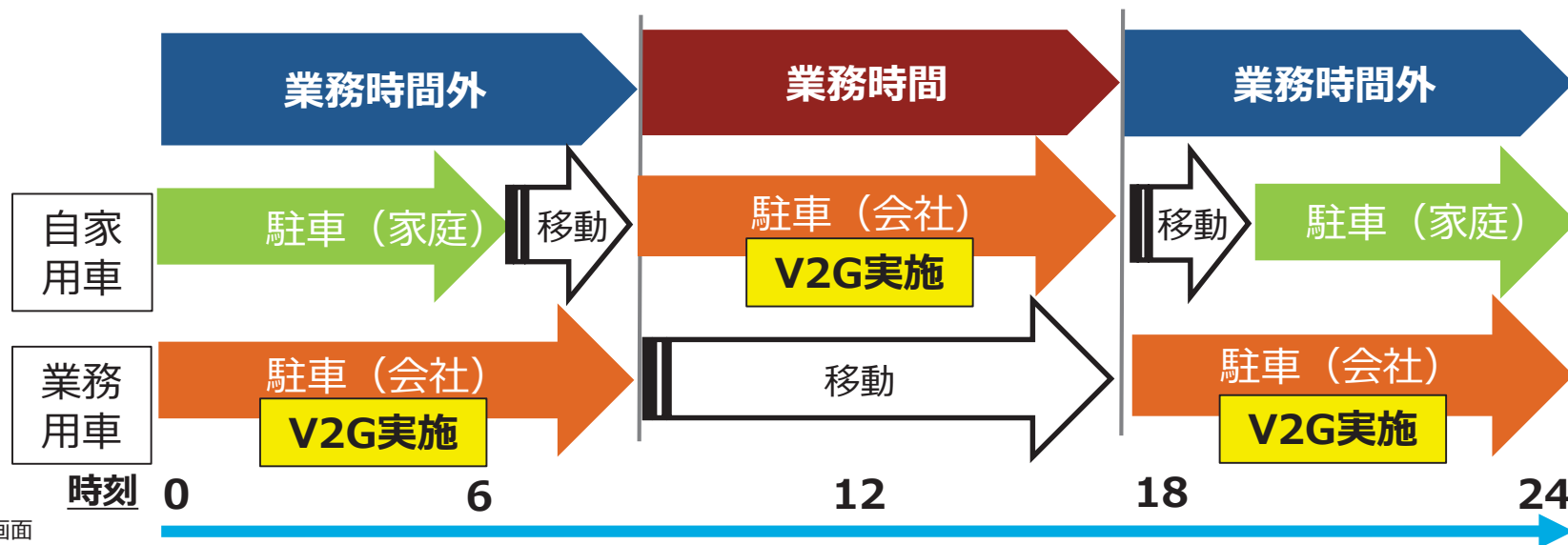


図 スービー社アプリ 車両状態管理画面

## ○実証事業のスケジュール

	2019年度	
	上期	下期
V2G制御システム・需給調整試験サーバーの開発及び改修	採択後～2019年10月頃	
充放電試験結果分析		2019年10月頃～2020年2月頃
報告書提出		★ 2020年2月頃